

## 概要



-  は置換を示します
-  は挿入を示します
-  は削除を示します

2021/06/05 11:31:46

## 比較結果

古いファイル:

**shishin\_tebiki0329.pdf**

30 ページ (768 KB)

2021/03/29 18:20:53

新しいファイル:

**shishin\_tebiki0602.pdf**

30 ページ (768 KB)

2021/06/02 13:33:39

VS

変更の合計

7

内容

4 件の置換  
1 件の挿入  
2 件の削除

スタイルと注釈

0 件のスタイル  
0 個の注釈

[最初の変更に移動 \(1 ページ\)](#)

# 事業再構築指針の手引き

(1.1版)

令和3年3月29日

経済産業省 中小企業庁

# 事業再構築指針の手引き

(1.2版)

令和3年6月2日

経済産業省 中小企業庁



## 6-5. 業態転換の要件を満たす例

例えば、以下のような場合には、要件を満たすことから、業態転換に該当します。

### 【例1】サービス業の場合

ヨガ教室を経営していたところ、コロナの影響で顧客が激減し、売上げが低迷していることを受け、サービスの提供方法を変更すべく、店舗での営業を縮小し、**オンラインサービスを新たに開始し**、オンラインサービスの売上高が、3年間の事業計画期間終了後、**総売上高の10%以上**を占める計画を策定している場合。

要件	要件を満たす考え方	
製造方法等の新規性要件	①過去に同じ方法で製造等していた実績がないこと	過去に <b>オンラインサービスを営んだ実績がない</b> 場合には、要件を満たす。
	②新たな製造方法等に用いる主要な設備を変更すること	オンラインサービスを開始するために、 <b>新たに配信機材等を導入する必要がある、その費用がかかる</b> 場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに導入した提供方法により、 <b>1回当たりの提供コスト等、生産効率などの程度改善しているか等を示す</b> ことで要件を満たす。
商品等の新規性要件	①過去に製造した実績がないこと	例えば、ヨガに加えて、過去にエアロピクスのサービスを提供したことがなければ要件を満たす。
	②主要な設備を変更すること	新たにエアロピクスを始める場合に、 <b>新たに大型ミラーの設置や防音設備等が必要であり、その費用がかかる</b> 場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	ヨガとエアロピクスは、異なるサービスであり、 <b>定量的に性能又は効能を比較することが難しい</b> ことを示すことで要件を満たす。
or要件 設備撤去等要件	新たな方法で提供される商品又はサービスが新規性を有するもの又は既存設備の撤去や既存店舗の縮小等を伴うものであること	店舗の営業を縮小するに際して、 <b>既存設備を撤去</b> することを示すことで要件を満たす。
売上高構成比要件	3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製造方法等による売上高が、総売上高の10%以上を占める計画を策定すること	3年間の事業計画期間終了時点において、 <b>オンラインサービスの売上高が、総売上高の10%以上となる計画を策定</b> していることで要件を満たす。

## 6-5. 業態転換の要件を満たす例

例えば、以下のような場合には、要件を満たすことから、業態転換に該当します。

### 【例1】サービス業の場合

ヨガ教室を経営していたところ、コロナの影響で顧客が激減し、売上げが低迷していることを受け、サービスの提供方法を変更すべく、店舗での営業を縮小し、**オンラインサービスを新たに開始し**、オンラインサービスの売上高が、3年間の事業計画期間終了後、**総売上高の10%以上**を占める計画を策定している場合。

要件	要件を満たす考え方	
製造方法等の新規性要件	①過去に同じ方法で製造等していた実績がないこと	過去に <b>オンラインサービスを営んだ実績がない</b> 場合には、要件を満たす。
	②新たな製造方法等に用いる主要な設備を変更すること	オンラインサービスを開始するために、 <b>新たに配信機材等を導入する必要がある、その費用がかかる</b> 場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに導入した提供方法により、 <b>1回当たりの提供コスト等、生産効率などの程度改善しているか等を示す</b> ことで要件を満たす。
商品等の新規性要件	①過去に製造した実績がないこと	例えば、ヨガに加えて、過去にエアロピクスのサービスを提供したことがなければ要件を満たす。
	②主要な設備を変更すること	新たにエアロピクスを始める場合に、 <b>新たに大型ミラーの設置や防音設備等が必要であり、その費用がかかる</b> 場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	ヨガとエアロピクスは、異なるサービスであり、 <b>定量的に性能又は効能を比較することが難しい</b> ことを示すことで要件を満たす。
or要件 設備撤去等要件	新たな方法で提供される商品又はサービスが新規性を有するもの又は既存設備の撤去や既存店舗の縮小等を伴うものであること	店舗の営業を縮小するに際して、 <b>既存設備を撤去</b> することを示すことで要件を満たす。
売上高10%要件	3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製造方法等による売上高が、総売上高の10%以上を占める計画を策定すること	3年間の事業計画期間終了時点において、 <b>オンラインサービスの売上高が、総売上高の10%以上となる計画を策定</b> していることで要件を満たす。



## 6-6. 業態転換の要件を満たす例

### 【例2】製造業の場合

健康器具を製造している製造業者が、コロナの感染リスクを抑えつつ、生産性を向上させることを目的として、AI・IoT技術などのデジタル技術を活用して、製造プロセスの省人化を進めるとともに、削減が見込まれるコストを投じてより付加価値の高い健康器具を製造し、新たな製造方法による売上高が、5年間の事業計画期間終了後、総売上高の10%以上を占める計画を策定している場合。

要件		要件を満たす考え方
製造方法等の新規性要件	①過去に同じ方法で製造等していた実績がないこと	過去に、今回導入しようとしているAI・IoT技術などのデジタル技術を活用した省人化による方法で、製品を製造した実績がない場合には、要件を満たす。
	②新たな製造方法等に用いる主要な設備を変更すること	省人化のために、AI・IoT技術などのデジタル技術に関する専用の設備が新たに必要であり、当該設備を導入する場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに導入した製造方法により、1個当たりの製造コスト等、生産効率などの程度改善しているか等を示すことで要件を満たす。
製品の新規性要件	①過去に製造した実績がないこと	新たに製造する健康器具が、これまでに製造した健康器具と同じ健康器具ではなければ、要件を満たす。
	②主要な設備を変更すること	新たな健康器具を製造するために、既存プロセスのコストを抑えるため、省人化に関するAI・IoT技術などのデジタル技術に関する専用の設備が新たに必要であり、当該設備を導入する場合は要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに製造する健康器具と既存の健康器具との性能（健康効果等）の違いを説明することで要件を満たす。
売上高構成比要件	3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製造方法等による売上高が、総売上高の10%以上を占める計画を策定すること	5年間の事業計画期間終了時点において、新たな製造方法で製造した新たな健康器具が、総売上高の10%以上となる計画を策定していることで予定を満たす。

## 6-6. 業態転換の要件を満たす例

### 【例2】製造業の場合

健康器具を製造している製造業者が、コロナの感染リスクを抑えつつ、生産性を向上させることを目的として、AI・IoT技術などのデジタル技術を活用して、製造プロセスの省人化を進めるとともに、削減が見込まれるコストを投じてより付加価値の高い健康器具を製造し、新たな製造方法による売上高が、5年間の事業計画期間終了後、総売上高の10%以上を占める計画を策定している場合。

要件		要件を満たす考え方
製造方法等の新規性要件	①過去に同じ方法で製造等していた実績がないこと	過去に、今回導入しようとしているAI・IoT技術などのデジタル技術を活用した省人化による方法で、製品を製造した実績がない場合には、要件を満たす。
	②新たな製造方法等に用いる主要な設備を変更すること	省人化のために、AI・IoT技術などのデジタル技術に関する専用の設備が新たに必要であり、当該設備を導入する場合には、要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに導入した製造方法により、1個当たりの製造コスト等、生産効率などの程度改善しているか等を示すことで要件を満たす。
製品の新規性要件	①過去に製造した実績がないこと	新たに製造する健康器具が、これまでに製造した健康器具と同じ健康器具ではなければ、要件を満たす。
	②主要な設備を変更すること	新たな健康器具を製造するために、既存プロセスのコストを抑えるため、省人化に関するAI・IoT技術などのデジタル技術に関する専用の設備が新たに必要であり、当該設備を導入する場合は要件を満たす。
	③定量的に性能又は効能が異なること	新たに製造する健康器具と既存の健康器具との性能（健康効果等）の違いを説明することで要件を満たす。
売上高10%要件	3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製造方法等による売上高が、総売上高の10%以上を占める計画を策定すること	5年間の事業計画期間終了時点において、新たな製造方法で製造した新たな健康器具が、総売上高の10%以上となる計画を策定していることで予定を満たす。